

10月1日（土）参加団体（5団体）

京都技術士会

地域の中小企業、ベンチャー、個人等に対し、会員の専門知識を生かした技術支援を行っています。子どもの理科離れ、学力低下など次代の科学技術の担い手の育成が課題であり、国家資格を有する技術士の専門技術を活用して、科学技術の正しい理解・発展と普及、健全な社会の形成に向けて頑張っています。



NPO 法人ハピネス

子ども達の育つ環境が将来に大きく影響することから、子どもたちがほっとできる居場所を提供し、社会的弱者と言われる人たちが活躍（雇用機会）できるコミュニティカフェ事業を行っています。どんな人にも夢や希望を持つ権利、そしてチャンスは平等にあると考え、多様性を受け入れられる地域づくりを目指しています。（「ハピネスこども食堂」、学習支援を行う「ハピネス学習会」も運営）



京都版 SDGs ボードゲーム（杉田 博幸）

大手メーカーの人材開発部門に長く在籍し、企業内研修の企画・開発・研修経験を活かし、SDGs ゲームを起点としたワークショップやセミナーなどを多数実施。SDGs ゲームは、主に関西の高校や大学のシラバスや課外授業などに採用してもらい、フィールドワークと連携した課題解決型の授業を実施しています。すべての人にとってSDGsが「自分ごと」となるよう心掛けて活動しています。



NPO 法人環境カウンセラーズ京都

森に学び、遊ぶ機会をつくることで、農山村・都市間共生を図っています。

南山城村の高原地のひと山（5ha）が活動場所、周囲は森に囲まれ水田と茶畑が広がる「野殿の森」を里山再生に向け整備中。

間伐材でツリーハウスやステージ作り、巾林道と獣道をたどる野鳥観察、山中に走る小さな溪流生き物発見、村伝統の藁細工等の体験、森林浴などの企画を進めています。自然の中はすごく癒されます。



小栗栖むりょう塾

地域の小学生・中学生を対象に、退職教員をはじめとした地域の大人たちで、無料で勉強に取り組める場を設けています。子どもたちが学校の教科書や宿題等を持ち込み、自ら勉強に取り組む力をつけることを基本に、そのサポートをしています。

